

G1-2019-

基礎能力

試験問題

注意事項

1. 問題は **40 題(38 ページ)**で、解答時間は **2 時間 20 分**です。
2. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
3. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
4. 下欄に受験番号等を記入してください。

第1次試験地	試験の区分	受験番号	氏名
--------	-------	------	----

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを

希望しない

【No. 1】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

社会学における「理論」とは、それなしには理解不可能な現実を理解するための道具であり、調査した事実によっていつも試され、更新されていく。逆にどんな調査にも「理論」が不可欠であり、調査を計画するさいにも、調査結果からなにかを導き出すにも、物差しで筋道立てて考えてみる、という「理論」が必要だ。社会学は「調査」と「理論」のあいだをいつも往復する運動である。

「調査」と「理論」を往復するというのはなんだか面倒で、現場で調べることと、それをもとに考えることのベクトルは異なるから、矛盾するように思ったり引き裂かれるように感じたりすることがある。だから「調査か理論か」と考える立場もあるが、むしろ「調査も理論も」と考えてその「あいだ」を往復するとき、社会学はいちばん生産的なものになるだろう。これは、社会学をめぐるほかの「あいだ」についてもいえる。

社会学には、一方で「科学」をめざすベクトルがある。自然科学(たとえば「空気」や「重力」を対象とする)が自然を外部から観察し、数量化し、法則を発見しようとするのと同じように、人間と社会を観察し、数量化し、法則化しようとする。そのために「調査」をし、「理論」をつくることへの価値は、コントがいうように、社会の「法則」を見つけて制御可能なものにするをめぐらなければ、じつに大きい。自然科学としての医学が、人体を観察してその「法則」を発見し、それによって治療を行えるようになるのと同じだ。

と同時に、社会学は社会のなかで生きる人々が「物語」を紡ぎ出していること、その物語なしには人間も社会も存立できないことにつねに注目している。家族でも会社でも国家でも、そこに生きるひとりひとりが、自分が生きていることや他人と一緒に生きていることについてなんらかの物語を自分に語りかけ、共同して物語を制作している。私の物語、家族の物語、国家の物語。ほかの社会科学がそれほど重視しない社会と人間がもつこの側面は、たとえば文学が鋭敏にとらえてきたものだ。だが、文学は「物語」の水準にとどまり、自然科学的なベクトルはもたない。これに対して、社会学は「科学」へのベクトルと「物語」へのベクトルの双方をもち、「科学か物語か」ではなく「科学も物語も」という二重焦点を往復するとき豊穡なものとなるだろう。

1. 社会学では、「調査」と「理論」の両方を考えることが求められ、その研究の軸足は、研究ごとに「調査」と「理論」の「あいだ」のどこかに置かれることになる。
2. 「調査」と「理論」を分業することは、有用な情報を選び出すのには時間がかかるが、多くの情報を集められるので、社会の「法則」を見つめることに寄与する。
3. 社会の「法則」を見つけて制御可能なものにするのと、個人や集団が生きている「物語」を見いだすことは、それぞれ社会学にとって重要である。
4. 「科学」を優先しようとするとき正確性を、「物語」を優先しようとするとき一般性を犠牲にしなければならず、これら双方に折り合いをつけようとする過程が社会学に価値を与える。
5. 社会学においては、「科学」と「物語」のどちらからアプローチすることも許容されるが、生きている人間を扱う学問なので、「物語」を起点とする研究が高い評価を受けやすい。

【No. 2】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

進化論的な道徳起源論によれば、アリやハチの本能的行動と同様、人間の道徳という営みも進化の産物である。ただし、同じく進化の産物である優れた脳を有する人間は、社会生活を支える道徳のために独特の道具立てを獲得した。すなわち、ルースが言うところの「中道的」な方策——行動の細目までは本能的に規定されていないが、ある程度の利他的・協調的な傾向性を備え、その傾向性を発揮するためには特有の感情による拘束力を伴う規則をもってみずからの行動を規制するという方策——である。また、ダーウィンは、人間の社会的本能から発する欲求は、場合によれば他の一時的な欲求より強度が弱いかもしれないが、社会的本能の永続性ゆえに特有の印象を生み出し、それが「良心」を支える道徳感情になると主張した。このように、いずれの見解によっても「道徳性」の核心には特有の道徳感情が認められている。したがって、単なる好き嫌いという欲求と道徳感情を伴う欲求とは、普通の人々にあっては主観的にみて質的な区別があると認められて当然である。ただし、進化の産物についてはいつもそうであるように、道徳的資質や道徳感情には個人によって少しずつの違いがあることは銘記しておかなければならない。場合によれば、道徳感情がきわめて希薄である人がいても不思議ではないし、同一個人でも、あるときは利他性が強く働き、あるときは利己性が強く働くことが当然ありうる。

かくして、道徳的な価値や規範と非-道徳的な価値や規範とは、それらのもととなる欲求や規範自体に道徳感情が伴うか伴わないかという基準で大まかに区別される。そこで、同じような基準で、道徳的規範の正当化とその他の規範の正当化とが区別できるはずである。骨子のみを述べるなら、道徳感情の裏づけを持つ欲求に基づいてある規範がホップズ流の論法により正当化できるなら、この規範は道徳的規範として正当化可能である。この特徴づけは粗筋のみのものであり、複雑さを生み出すいくつかの要因を考慮に入れた作業をまだ行なう必要がある。例えば、われわれは道徳感情を伴う欲求も伴わない欲求も持ち、場合によってはそれらが対立するなかで行為決定をしなければならないのだから、これらの欲求の強弱によって、正当化される行為は変わるかもしれない。また、自分の欲求だけでなく他者の欲求も考慮しなければならないところに道徳のポイントがあることは、進化論的知見によっても裏づけられている。

1. 道徳感情は、道徳的な価値を共有した者どうしで社会を形成してきた人間の進化の産物であり、利他的・協調的な社会的本能がもたらす良心によって支えられている。
2. 人間は進化の過程において、道徳のための具体的行動を本能的に規定するのではなく、個人差はあるとしても、道徳感情に支えられた規範によって行動を律する方策を獲得した。
3. 進化論的な道徳起源論の立場に立てば、人間は、より道徳性の高い者が生き残って進化を続けてきていることから、他者の欲求を考慮できる利他性が強くなっていくことが予想される。
4. 道徳的な価値や規範は、人間の進化の過程で行われてきた道徳感情を伴う欲求と伴わない欲求の狭間での意思決定を経て、時代背景に応じて変化し、進化してきた。
5. 人間は道徳性により本能的に拘束されていることから、その行動は概ね道徳的規範として正当化できるものの、他者の欲求も考慮に入れなければ、真の意味で道徳的とはいえない。

【No. 3】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

本能寺の変以降、秀吉による氏姓授与は本格化する。授与は豊臣姓ではなく羽柴名字からはじめられるが、名字は「家」の称号であるから、羽柴名字授与者の出現は、秀吉と擬制的一族関係を有する羽柴「家中」の形成を意味する。

豊臣大名の羽柴名字呼称は天正10年10月堀秀政を初例とし、以降同13年中頃までには丹羽・細川・前田・蒲生といった旧織田系の有力大名が秀吉から羽柴名字を与えられる。彼らは秀吉にとっては「此以前御傍輩又は御存知之者共」という存在で、いわば秀吉とは同格であったが、羽柴名字を与えられることによって秀吉の「御一家」と位置づけられた。秀吉は「傍輩」であった旧織田系有力大名を新たに「家」論理によって再編したのであり、これによって織田期における「傍輩」関係を解消、自身を「羽柴家」の家父長に据えた新体制構築への道を踏み出したと言える。

《中 略》

先述したように、羽柴名字授与によって秀吉の擬制的一族である「羽柴侍従」が誕生したわけだが、では豊臣姓創出以前において彼らの姓はどうであったか。擬制的一族関係構築の上で名字の同化は重要な条件だが、姓は名字よりさらに根本的なものであり、その同化なくして擬制的一族体制は完全なものとは言えない。秀吉は関白任官時には藤原姓、それ以前は平姓を称していたが、秀吉と異なる姓を称する武家が羽柴名字を授与された場合、秀吉との関係は「異姓同名字」になってしまう。これは擬制的一族体制を大名編成の根幹とする豊臣政権にとっては、解消せねばならない大きな問題であったのではないか。実際、豊臣姓創出以前においては、秀吉と異姓同名字の関係にある者が多く存在したのであり、名字のみでなく姓をも同化することにより擬制的一族体制をより完全なものにしようと秀吉が考えたとしても不思議ではないであろう。

《中 略》

なぜ秀吉は新姓を創出する必要があったのか、関白任官時の藤原姓にとどまって「藤原姓羽柴秀吉」として、藤原姓羽柴名字の大名を創出してもよかったのではないかという疑問も生じるであろう。しかしそれでは、藤原姓の武家集団を大量に生み出すことになる。近衛家の養子として藤原へ改姓し、さらには藤原氏長者ともなった秀吉ではあるが、「摂関家」としては同格の存在である藤原五摂家はなおも健在であり、その総領たる氏長者の地位を秀吉の血統が独占していける根拠は全くなかった。したがって藤原姓を称し官位を有する武家集団を創出してしまうと、藤原摂関家の権威上昇にもつながる可能性すらあったと言える。秀吉にとって、自己の権威のみを確実に向上させるためには新姓の創出こそが最善の方策だったのであり、豊臣姓創出の理由はその点からも説明できよう。

1. 秀吉は、本能寺の変以降、従来は自らと同格であった旧織田系大名に名字を授与することで、自らを擬似的な織田家当主とする主従関係を構築した。
2. 羽柴名字を授与された大名は擬制的に一族とされたが、以前より従者であった大名は資格に欠けるとして名字が授与されず、郎党的存在にとどまった。
3. 名字より根本的なものである姓の同化を通じて血縁関係を強固にすることにより、秀吉が姓を藤原姓や豊臣姓に改める際に生じた「異姓同名字」の問題の解決が図られた。
4. 豊臣政権による大名への豊臣姓の授与は、羽柴名字の授与により形成しようとした家父長制原理に基づく擬制的一族関係を補完するものであった。
5. 藤原姓羽柴名字大名の創出は、武家集団をも影響下に置いた藤原摂関家による政権奪取につながる懸念があることから、藤原姓内部での格差を固定化するため、豊臣姓が新たに創出された。

【No. 4】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

スミスの『道徳感情論』は、ハチスン、ヒュームの思想を敷衍^{ふえん}して、共感(sympathy)という概念を導入し、人間性の社会的本質を明らかにしようとしたのであった。人間性のもっとも基本的な表現は、人々が生き、喜び、悲しむというすぐれて人間的な感情であって、この人間的な感情を素直に、自由に表現することができるような社会が新しい市民社会の基本原理でなければならないと考えた。しかし、このような人間的な感情は個々の個人に特有なもの、あるいはその人だけにしかわからないという性格のものではなく、他の人々にとっても共通のものであって、お互いに分かち合うことができるようなものである。このような共感の可能性をもっているということが人間的な感情の特質であって、人間存在の社会性を表現するものでもある。

この、人間的な感情を素直に、自由に表現することができるような社会が、新しい市民社会の基本原理でなければならない。しかし、このような市民社会を形成し、維持するためには、経済的な面である程度ゆたかになっていなければならない。健康で文化的な生活を営むことが可能になるような物質的生産の基盤がつくられていなければならないとスミスは考えて、それから20年の歳月を費やして、『国富論』を書き上げたのである。

スミスの『国富論』に始まる古典派経済学の本質を極めて明快に解き明かしたのが、1848年に刊行されたジョン・スチュアート・ミルの『経済学原理』(*Principles of Political Economy*)である。その結論的な章の一つに定常状態(Stationary State)という章がある。ミルのいう定常状態とは、マクロ的に見たとき、すべての変数は一定で、時間を通じて不変に保たれるが、ひとたび社会のなかに入ってみたとき、そこには、華やかな人間的活動が展開され、スミスの『道徳感情論』に描かれているような人間的な営みが繰り広げられている。新しい製品がつぎからつぎに創り出され、文化的活動が活発におこなわれながら、すべての市民の人間的尊厳が保たれ、その魂の自立が保たれ、市民的権利が最大限に保障されているような社会が持続的(sustainable)に維持されている。このようなユートピア的な定常状態を古典派経済学は分析の対象としたのだとミルは考えたのである。

国民所得、消費、投資、物価水準などというマクロ的諸変数が一定に保たれながら、ミクロ的に見たとき、華やかな人間的活動が展開されているというミルの定常状態は果たして、現実に実現可能であろうか。この設問に答えたのが、ソースティン・ヴェブレンの制度主義の経済学である。それは、さまざまな社会的共通資本(social common capital)を社会的な観点から最適な形に建設し、そのサービスの供給を社会的な基準にしたがっておこなうことによって、ミルの定常状態が実現可能になるというように理解することができる。

1. スミスが提唱した共感という概念は、各人固有の人間的感情の中から共通のものを見だし、人々が協調することで市民社会の形成・維持の基盤となるものである。
2. 古典派経済学では、人間的な感情を自由に表現できるという基本原理を実践することで、経済的な豊かさが維持されるような社会が理想とされている。
3. 古典派経済学における定常状態とは、経済活動が一定の割合で拡大を続けながら、『道徳感情論』で理想とされた華やかな人間的活動が展開される状態である。
4. 社会的共通資本の最適化は、活発な経済的・文化的活動の下、市民的権利を最大限に保障する社会の持続的な維持に寄与するものとされている。
5. ソースティン・ヴェブレンの制度主義の経済学は、社会的な観点から、実現可能な定常状態を定義し、国民所得などの諸変数に従って社会的共通資本を建設・供給するための学問である。

【No. 5】 次の の文の後に、A～Dを並べ替えて続けると意味の通った文章になるが、その順序として最も妥当なのはどれか。

哲学はまぎれもなく一つの行為である。が、それをことさらに哲学の^{プラクシス}実践というからには、それはなにかある目的ないしは志向性をもった活動であるということである。

- A：理論と実践，この二分法に深く囚われるところがあったからである。
- B：けれども，哲学をことさらに実践として捉えるときには，そこにはややねじれた背景がある。
- C：そういう意味ではすべての学問が実践であるということが出来るはずである。
- D：哲学は，理論のなかの理論，つまりテオーリア(観想)といういとなみであって，なにか具体的な目的の実現や効用をめざすプラクシス(実践)からはもっとも遠いものであるという了解が，これまで哲学を志向する者たちのあいだで共有されてきたからである。

1. B→C→A→D
2. C→A→B→D
3. C→B→D→A
4. D→A→B→C
5. D→B→A→C

【No. 6】 次の文の に当てはまるものとして最も妥当なのはどれか。

史料は必ずしも のである。活字史料に欠けるこうした類の情報があつて、初めて解明できることがらも多いのである。とすれば、活字史料は簡便ではあるが、より詳細な情報を必要とする場合には充分ではないということになる。

ちなみに、活字より豊富な情報をもつものとして、史料の写真が挙げられる。写真なら筆跡も字配りもわかるし、色の再現が正確なら墨色も印色もわかる。が、それでも原本と比較すると、やはり再現することのできない部分がある。紙の質感、微妙な裏面の文字写りなどは原本でなくてはわからない。破損も虫喰い穴や大きな破れなどはわかるが、紙質の劣化はわかりにくい。かつてある史料所蔵者の方が、「写真かコピーをとっておけば、原本は捨ててしまってもかまわないでしょう」と言うのを聞いたことがある。だが、やはりそういうわけにはいかない。本物でなければわからないことがらは多いし、何よりも実物であることの価値は何物にも代え難い。活字史料には内容情報を手軽に扱える便利さがあるし、写真史料にはより多くの情報が含まれてはいるけれども、やはりとうてい実物のもつ価値や迫力には敵わないのである。

1. 文字内容だけが重要なのではない
2. 求めている情報が書かれているとはかぎらない
3. 活字化されるとはかぎらない
4. 写真では代替することができない
5. すべてが現代まで伝わっているわけではない

【No. 7】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

As several studies have pointed out, diversity is a multidimensional concept. Stirling's definition of diversity includes a combination of three components: variety, balance and disparity. Variety refers to the number of different categories defined; specifically for films, we may ask, how many languages can be identified in the cinematographic production of a country? Balance refers to the extent to which these categories are represented: what percentages of each language are used in films? And disparity refers to the degree of dissimilarity that exists between the different categories: how different are the languages used? Thus, the larger the number of categories and the more balanced and disparate the categories, the more diverse the system.

Data on 54 and 52 countries for 2012 and 2013, respectively, show that several countries have produced feature films in several languages (e.g. Spain, Morocco, South Africa and Switzerland) catering to^{*1} the diversity of their social and linguistic constituents. In other cases, production companies in countries with small populations and minority languages seek a wider dissemination^{*2} of their products by producing films in languages other than the local one (e.g. Sweden and Slovakia).

《中 略》

Taking into consideration both the variety of languages and the degree of their presence (or balance) (while leaving aside the complex parameter of disparity), India — with 22 official languages and approximately 2,000 unofficial languages — has the world's highest linguistic diversity in its cinematographic production. The films are mainly monolingual, produced in Chennai, Hyderabad, Mumbai and Thiruvananthapuram.

In spite of its large linguistic diversity, four languages accounted for 59% of India's film production during the 2012-2013 biennium^{*3}: Tamil, Telugu, Hindi and Malayalam. However, no one language in India had a share of more than 17 percentage points, which reveals a balance among the languages with a strong presence in film production. In foreign language production, only 19 movies were made in English over the same period.

(注) *1 cater to : 要求を満たす *2 dissemination : 普及 *3 biennium : 2年間

1. Stirling による定義では多様性は 3 段階で構成されており、映画における言語の多様性については、そこで使用される言語の種類が多さが最も重要である。
2. スウェーデンやスロバキアなどでは、社会的背景や言語の異なる国民の多様性を反映した映画が複数の言語で製作されている。
3. 国内に多くの言語を抱える大国で、話者が少ない言語の映画を製作している会社は、作品が広く普及するよう、映画を複数の言語で製作している。
4. インドは、映画製作において、使用言語数やその均衡の点から世界で最も言語の多様性に富み、どの言語で製作された映画も国内で製作された映画全体に占める割合は 2 割を超えない。
5. インドで製作される映画の約 6 割は公用語で製作され、いずれの作品も四つの公用語で鑑賞することができる一方、外国語に翻訳された作品の本数は少ない。

【No. 8】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

A great deal of evidence suggests that it is more difficult to learn a new language as an adult than as a child, which has led scientists to propose that there is a “critical period” for language learning. However, the length of this period and its underlying causes remain unknown.

A new study performed at Massachusetts Institute of Technology (MIT) suggests that children remain very skilled at learning the grammar of a new language much longer than expected — up to the age of 17 or 18. However, the study also found that it is nearly impossible for people to achieve proficiency similar to that of a native speaker unless they start learning a language by the age of 10.

“If you want to have native-like knowledge of English grammar you should start by about 10 years old. We don’t see very much difference between people who start at birth and people who start at 10, but we start seeing a decline after that,” says Joshua Hartshorne, an assistant professor of psychology at Boston College, who conducted this study as a postdoc at MIT.

People who start learning a language between 10 and 18 will still learn quickly, but since they have a shorter window before their learning ability declines, they do not achieve the proficiency of native speakers, the researchers found. The findings are based on an analysis of a grammar quiz taken by nearly 670,000 people, which is by far the largest dataset that anyone has assembled for a study of language-learning ability.

“It’s been very difficult until now to get all the data you would need to answer this question of how long the critical period lasts,” says Josh Tenenbaum, an MIT professor of brain and cognitive sciences and an author of the paper. “This is one of those rare opportunities in science where we could work on a question that is very old, that many smart people have thought about and written about, and take a new perspective and see something that maybe other people haven’t.”

《中 略》

Still unknown is what causes the critical period to end around age 18. The researchers suggest that cultural factors may play a role, but there may also be changes in brain plasticity that occur around that age.

“It’s possible that there’s a biological change. It’s also possible that it’s something social or cultural,” Tenenbaum says. “There’s roughly a period of being a minor that goes up to about age 17 or 18 in many societies. After that, you leave your home, maybe you work full time, or you become a specialized university student. All of those might impact your learning rate for any language.”

1. 今回の調査研究により、ネイティブスピーカーと同様の言語能力を習得できる期間は、以前の研究で明らかになっていた期間に比べて短いことが分かった。
2. 言語学習能力が衰えるまでに十分な時間を確保することが言語学習にとって重要であり、ネイティブスピーカーと同様の言語能力を習得するためには、言語学習を始める時期は早ければ早いほどよい。
3. 言語学習にとって重要な時期がどれくらい続くかは、今回初めて実施した文法、スピーキング、ライティングを組み合わせた試験によって、明らかになった。
4. Tenenbaum 教授によれば、先人達が取り組み続けてきた課題に新しい視点や新しい発見を得ることができたので、今回の調査研究は、科学においてまれな機会であった。
5. 今回の調査研究により、言語学習にとって重要な時期が 18 歳頃に終わる原因として、社会生活の変化が脳に与える影響があることが分かった。

【No. 9】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Builders in California will be required to fit solar panels on most new homes from 2020 under new construction standards adopted on Wednesday — the first such move in the United States — that could provide a big boost to the solar industry.

The decision, adopted unanimously by the five-member California Energy Commission, is part of the state’s efforts to fight global climate change. It came despite estimates it would raise the upfront cost of a new home by nearly \$10,000.

The commission estimated this will add about \$40 to monthly mortgage payments but will compensate for that by saving residents \$80 a month on energy bills.

“We cannot let Californians be in homes that are essentially the residential equivalent of gas guzzlers*¹,” Commissioner David Hochschild said ahead of the vote.

The new codes include updates to building ventilation*² and lighting standards. They are collectively expected to reduce the state’s greenhouse gas emissions by 700,000 tons over three years, a level equal to taking 115,000 cars off the road.

The vote was a major win for the solar installation industry, which already counts California as its biggest market. Demand for solar equipment in the state could rise by 10 percent to 15 percent because of the new standards.

California has one of the most ambitious mandates for renewable energy in the country, with a goal of sourcing half of its electricity needs from renewable sources by 2030. At the end of 2017, it had reached about 30 percent, according to the commission.

(注) *¹ gas guzzler：燃費の悪い自動車 *² ventilation：換気

1. カリフォルニア州は再生可能エネルギーの導入に最も積極的な州の一つであり、2020年以降に新築される住宅の多くに太陽光パネルの設置を求める新しい建築基準は、全米初のものである。
2. 新しい建築基準が施行されれば、太陽光パネルの需要は10～15%増加する一方、建築費が増加することで住宅を新築する人は減少するので、景気が悪くなると考えられている。
3. 既存の住宅では、太陽光パネルの設置に約1万ドル掛かるが、毎月約80ドルの売電収入が見込めるので、長期的には太陽光パネルの設置費用を十分に回収できると試算されている。
4. エネルギー委員会は、換気や照明の基準を見直して温室効果ガスの排出量を削減することに成功し、次の気候変動対策として、燃費の悪い自動車の台数を削減することを検討している。
5. 2030年までに電力需要の半分を再生可能エネルギーで賄うという、全米共通の目標を達成する見込みの州は、カリフォルニア州を含めて、2017年末時点で約3割に達している。

【No. 10】 次の と の文の間のア～エを並べ替えて続けると意味の通った文章になるが、その順序として最も妥当なのはどれか。

It is a common saying that thought is free. A man can never be hindered from thinking whatever he chooses so long as he conceals what he thinks. The working of his mind is limited only by the bounds of his experience and the power of his imagination.

ア： If a man's thinking leads him to call in question ideas and customs which regulate the behaviour of those about him, to reject beliefs which they hold, to see better ways of life than those they follow, it is almost impossible for him, if he is convinced of the truth of his own reasoning, not to betray by silence, chance words, or general attitude that he is different from them and does not share their opinions.

イ： Moreover it is extremely difficult to hide thoughts that have any power over the mind.

ウ： But this natural liberty of private thinking is of little value. It is unsatisfactory and even painful to the thinker himself, if he is not permitted to communicate his thoughts to others, and it is obviously of no value to his neighbours.

エ： Some have preferred, like Socrates, some would prefer today, to face death rather than conceal their thoughts.

Thus freedom of thought, in any valuable sense, includes freedom of speech.

1. ア→エ→ウ→イ
2. イ→ア→ウ→エ
3. イ→エ→ア→ウ
4. ウ→ア→エ→イ
5. ウ→イ→ア→エ

【No. 11】 次の文のア、イに当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

Running and walking are both excellent forms of exercise. Those who regularly do either typically have healthier hearts, stronger bones and lower body weights than their sedentary counterparts.

The Physical Activity Guidelines issued by the Department of Health and Human Services call for a minimum of 150 to 300 minutes per week of moderate activity or 75 to 150 minutes of vigorous activity.

So does it matter whether you get those minutes walking or running? Arguments can be made for both — and which is right for you depends on your goals and your current fitness level.

“The key difference between running and walking is how many calories you are burning — of exercise,” says Paul D. Thompson, chief of cardiology at Hartford Hospital and a professor of medicine and preventive cardiology at the University of Connecticut.

For a 160-pound person, walking at a brisk, 3.5-mph (mile per hour) pace for 30 minutes will burn about 156 calories. But running at a 6-mph pace for that same 30 minutes will burn more than twice as many calories (about 356).

“Running is a less-efficient movement and it’s more demanding on the body, so it burns more calories per minute,” Thompson says. “But if you’ve got the time to walk long enough to burn the equivalent calories, then walking is fine.”

That said, if your ultimate goal is to lose weight, chances are that neither running nor walking alone is going to do the trick. “Exercise on its own is not the best way to lose weight,” Thompson says. “Research has shown that it needs to be done .

ア

イ

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1. not per mile, but per minute | along with calorie restriction |
| 2. not per mile, but per minute | with a focus on whole body exercise |
| 3. not per mile, but per minute | with your strong will at home continuously |
| 4. not per minute, but per mile | along with calorie restriction |
| 5. not per minute, but per mile | with your strong will at home continuously |

【No. 12】 ある研究室の学生について、次のことが分かっているとき、論理的に確実にいえるのはどれか。

- パソコンを持っていない人は、スマートフォンを持っている。
- デジタルカメラを持っている人は、プリンターを持っている。
- プリンターを持っている人は、パソコンを持っており、かつ、腕時計を持っている。
- スマートフォンを持っている人は、腕時計を持っていない。

1. スマートフォンを持っている人は、デジタルカメラを持っていない。
2. デジタルカメラを持っていない人は、パソコンを持っている。
3. パソコンを持っている人は、腕時計を持っている。
4. 腕時計を持っている人は、プリンターを持っている。
5. プリンターを持っている人は、スマートフォンを持っている。

【No. 13】 A～Eの5人が、ある週の月曜日から金曜日までの5日間のみ、書店でアルバイトを行った。A～Eのアルバイトの日程について次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

- 各曜日とも2人ずつが勤務し、A～Eはそれぞれ2日ずつ勤務した。
- A, B, Dは男性であり、C, Eは女性である。
- 月曜日と火曜日に勤務したのは男性のみであった。
- Aが勤務した前日には必ずBが勤務していた。
- Aは火曜日に勤務した。また、Cは2日連続では勤務しなかった。

1. Aは、2日連続で勤務した。
2. Bは、火曜日に勤務した。
3. Cは、ある曜日にAと共に勤務した。
4. Dは、ある曜日に女性と共に勤務した。
5. Eは、木曜日に勤務した。

【No. 14】 ある会社で社員の生活習慣について調査を行った。次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

- 睡眠時間の平均が6時間以上の者は72人であり、6時間未満の者は48人である。
- 朝食を食べる習慣がない者は51人である。
- 朝食を食べる習慣があり、運動する習慣がなく、睡眠時間の平均が6時間未満の者は20人である。
- 朝食を食べる習慣がなく、睡眠時間の平均が6時間未満の者のうち、運動する習慣がある者は、そうでない者より2人多い。
- 運動する習慣がなく、睡眠時間の平均が6時間未満の者は25人である。
- 運動する習慣があり、睡眠時間の平均が6時間以上の者のうち、朝食を食べる習慣がある者は15人であり、そうでない者より5人少ない。

1. 運動する習慣がある者は55人である。
2. 睡眠時間の平均が6時間以上で、朝食を食べる習慣があり、運動する習慣がない者は15人である。
3. 睡眠時間の平均が6時間未満で、朝食を食べる習慣があり、運動する習慣がある者は20人である。
4. 睡眠時間の平均が6時間以上の者のうち、朝食を食べる習慣がある者は、そうでない者より少ない。
5. 朝食を食べる習慣がない者のうち、運動する習慣がある者は、そうでない者より少ない。

【No. 16】 ある会社は、12月1日～9日までの9日間について、トラック、バス、乗用車の各1台計3台の乗り物をA、B、Cの3社に貸し出すため、次の方針のとおり、計画を立てた。

[方針]

- ・ いずれの乗り物も、1日単位で貸し出し、複数の日数を連続して貸し出してもよい。
- ・ いずれの乗り物も、各社間を移動する際には移動日を設け、A-C間は2日間、A-B間及びB-C間は1日間とする。これらの移動日にはどの会社にも貸し出すことができない。
- ・ いずれの乗り物も、常に貸出し日又は移動日となるよう貸し出し、Cには連続する2日間だけ貸し出す。
- ・ いずれの乗り物も、12月1日は全てAに貸し出し、6日は全てCに貸し出し、9日は全てBに貸し出す。また、4日はBに乗用車を、5日はCにバスを貸し出すのみとする。

12月1日～6日までは計画どおり貸し出したが、6日にCが使用した後、乗り物のうち一つが故障したため、7日以降、その乗り物の貸出しができなくなった。そこで、7日にCが使用する予定であった乗り物の一つについて、7日を移動日とし、8日から2日間Bに貸し出すよう変更したところ、全ての乗り物が2日間ずつBに貸し出されたことが分かった。このとき、確実にいえるのはどれか。

1. 12月2日、バスは移動日であった。
2. 12月3日、乗用車はBに貸し出された。
3. 12月7日、トラックは計画どおりCに貸し出された。
4. 12月8日、バスは計画では移動日であったが、Bに貸し出された。
5. 12月8日、乗用車は計画どおり移動日であった。

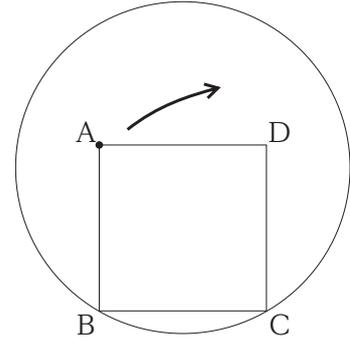
【No. 17】 A～Gの7人は、Xの子、孫、ひ孫に当たる血族であり、次のことが分かっているとき、A～Gの関係としてあり得るのは次のうちではどれか。

ただし、Xの子孫は全員生存しており、A～G以外にいないものとする。なお、血族とは血がつながった者どうしのことであり、配偶者は含まれない。

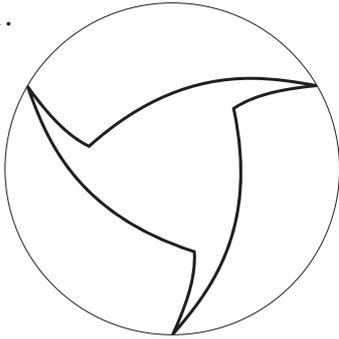
- AはDのおじである。
- BはGの祖母である。
- CはEのいとこである。
- GはFのおいである。

1. CはAの親である。
2. DはBのきょうだいである。
3. EはAの孫である。
4. FはCの子である。
5. FはEのきょうだいである。

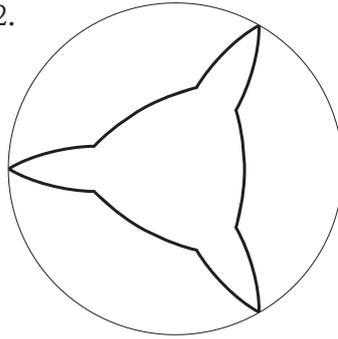
【No. 18】 図のように、円の内側に一辺の長さが円の半径に等しい正方形 ABCD がある。この正方形 ABCD が円の内側に沿って矢印の方向に滑ることなく回転しながら移動するとき、頂点 A の描く軌跡として最も妥当なのはどれか。



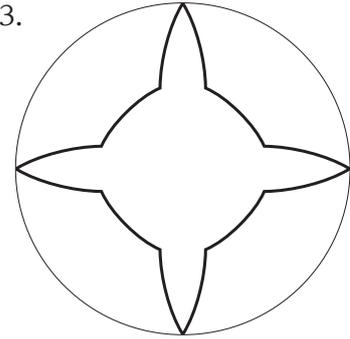
1.



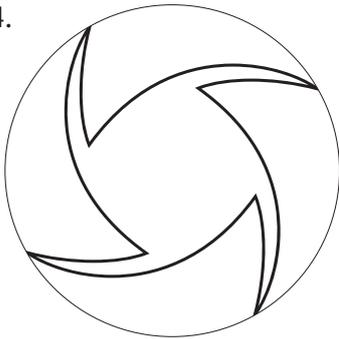
2.



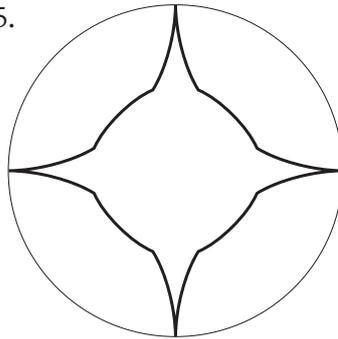
3.



4.



5.



【No. 19】 図 I のように、幅が一定の紙テープを用いて同じ大きさの輪を二つ作り、図 II のように、二つの輪が直交するようにこれらを面で接着した。この接着した二つの輪を、その中央線(図 II の点線)に沿って切り開いたとき、できる図形として最も妥当なのはどれか。

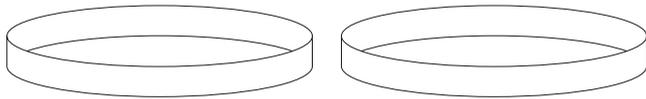


図 I

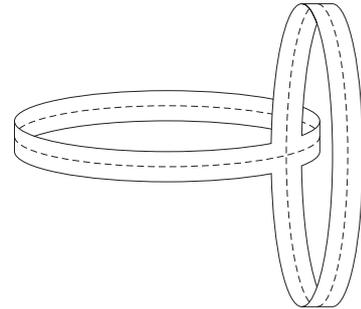
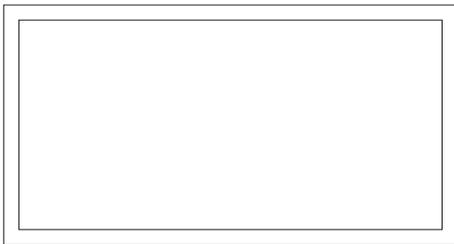
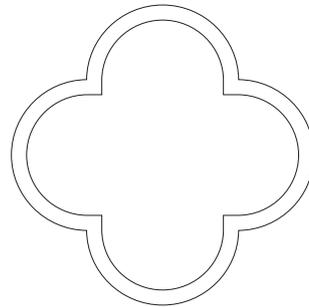


図 II

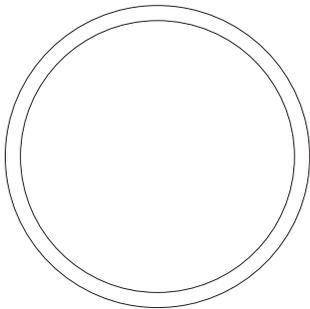
1.



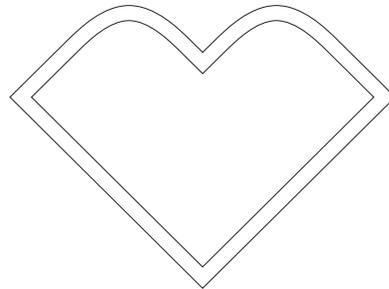
2.



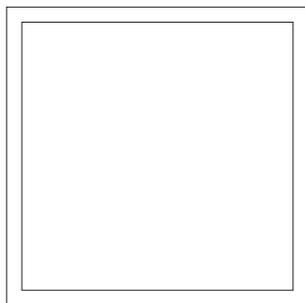
3.



4.



5.



【No. 20】 箱の中に同じ大きさの7個の玉があり、その内訳は青玉が2個、黄玉が2個、赤玉が3個である。この中から玉を1個ずつ取り出して左から順に横一列に7個並べるとき、色の配置が左右対称となる確率はいくらか。

1. $\frac{1}{105}$
2. $\frac{2}{105}$
3. $\frac{1}{35}$
4. $\frac{4}{105}$
5. $\frac{1}{21}$

【No. 21】 ある学校において、A、Bの二つの組が、それぞれジュースとお茶の2種類の飲み物を用意してパーティーを開催した。A組では、パーティー終了後、ジュースは全てなくなり、お茶は用意した量の $\frac{4}{5}$ が残っていた。B組では、ジュースについてはA組と同じ量を、お茶についてはA組の $\frac{2}{3}$ の量を用意したところ、パーティー終了後、ジュースは全てなくなり、お茶は用意した量の $\frac{1}{10}$ が残っていた。B組において消費された飲み物の量はA組のその $\frac{9}{8}$ であった。

このとき、A組において、用意した飲み物全体に占めるお茶の割合はいくらか。

1. 15 %
2. 20 %
3. 25 %
4. 30 %
5. 35 %

【No. 22】 6で割ると4余り，7で割ると5余り，8で割ると6余る正の整数のうち，最も小さいものの各桁の数字の和はいくらか。

1. 10
2. 11
3. 12
4. 13
5. 14

【No. 23】 A，B，Cの3人が徒競走を4回行った。徒競走を1回行うごとに，1位になった人は，他の2人から1位になった人が持っているのと同じ枚数のメダルをそれぞれ受け取る約束をした。次のことが分かっているとき，初めにBが持っていたメダルは何枚か。

ただし，同着はなかったものとする。また，1位になった人は常に約束どおりの枚数のメダルを受け取ったものとする。

- 1回目の徒競走では，Bが1位になった。
- 2回目と3回目の徒競走では，Aが1位になった。
- 4回目の徒競走では，Cが1位になり，AとBからそれぞれ27枚のメダルを受け取った。

その結果，AとBのメダルはちょうどなくなった。

1. 11枚
2. 13枚
3. 15枚
4. 17枚
5. 19枚

【No. 24】 正の整数を入力すると、次の条件①～⑤に従って計算した結果を出力するプログラムがある。正の整数を入力してから結果が出力されるまでを1回の操作とし、1回目の操作では初期値を入力する。また、2回目以降の操作では、その前の操作で出力された結果を入力する。

いま、条件⑤の一部が分からなくなっているが、■には1, 2, 3のうちいずれかが入ることが分かっている。

このプログラムに1を初期値として入力すると、何回目かの操作で出力された数字が10となった。このプログラムに初期値として1, 2, 3をそれぞれ入力したとき、それぞれの初期値に対して7回目の操作で出力される数字を合計するといくらか。

ただし、条件に複数該当する場合は、最も番号の小さい条件だけが実行されるものとする。

[条件]

- ① 入力された数字が1の場合、1足す。
- ② 入力された数字が2の倍数の場合、3足す。
- ③ 入力された数字が3の倍数の場合、1引く。
- ④ 入力された数字が5の倍数の場合、2足す。
- ⑤ 条件①～④に該当しない場合、■引く。

- 1. 28
- 2. 30
- 3. 32
- 4. 34
- 5. 36

【No. 25】 図 I, II は, ある地域における防災に関する意識調査の結果を示したものである。これらから確実にいえるのはどれか。

図 I 災害対策について

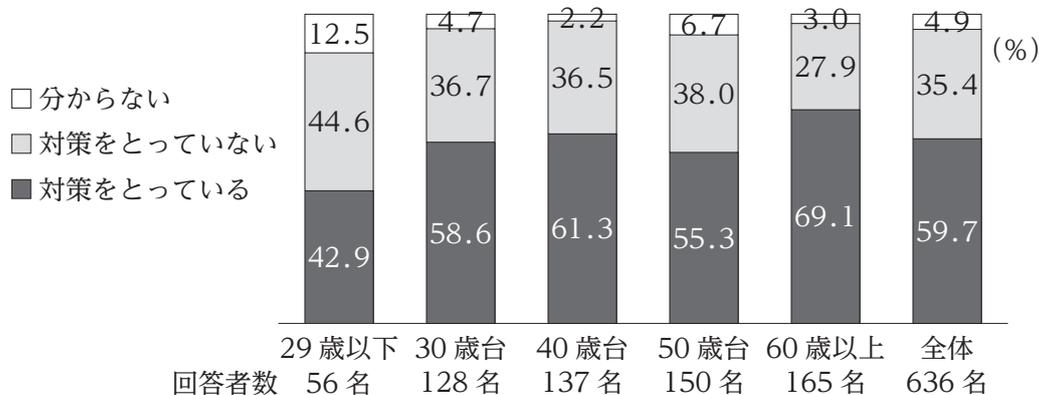
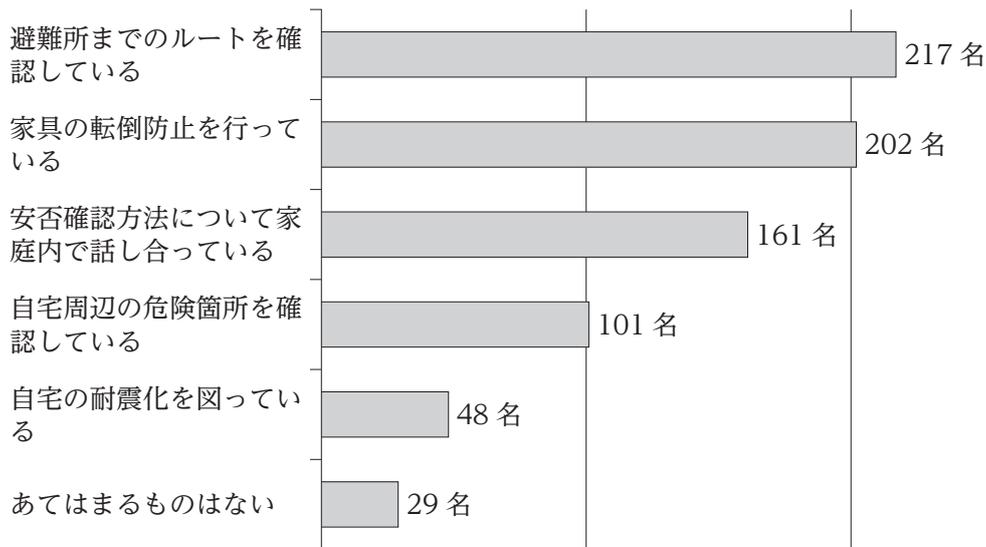


図 II 具体的な対策内容
(「対策をとっている」と回答した者のみ・複数回答可)



1. 「対策をとっていない」と回答した者のうち, 39歳以下が占める割合は, 50%を超えている。
2. 29歳以下で「対策をとっている」と回答した者は, 50歳台で「分からない」と回答した者より少ない。
3. 調査に回答した者全体のうち, 「避難所までのルートを確認している」と回答した者が占める割合は, 30%より少ない。
4. 「対策をとっている」と回答した者のうち, 「あてはまるものはない」と回答した者以外は全員複数回答をしている。
5. 「対策をとっている」と回答した者のうち半数以上は, 「家具の転倒防止を行っている」と回答した。

【No. 26】 表は、A～Eの5か国の2014～2018年における国内総生産(単位：十億ドル)及び物価上昇率(前年比、単位：%)を示したものである。これから確実にいえるのはどれか。

		2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
A国	国内総生産	170	180	180	190	210
	物価上昇率(前年比)	1.1	1.0	1.3	2.1	2.2
B国	国内総生産	180	190	210	230	250
	物価上昇率(前年比)	2.3	1.8	2.0	1.6	2.2
C国	国内総生産	40	45	50	55	60
	物価上昇率(前年比)	0.6	0.5	-0.1	0.7	1.3
D国	国内総生産	35	35	40	40	45
	物価上昇率(前年比)	1.3	0.7	0.5	1.8	1.6
E国	国内総生産	20	25	25	30	30
	物価上昇率(前年比)	0.6	0.6	0.7	2.7	2.7

1. 各国の2018年の国内総生産の成長率(前年比)を比較すると、B国の成長率が最も高い。
2. 2014年からみた2018年の各国の国内総生産の成長率は、E国が最も高く、C国が最も低い。
3. 2014年からみた2018年の各国の国内総生産の増加額を比較すると、B国は、A国より小さいが、D国より大きい。
4. 2013年の各国の物価を100とした2018年の指数を比較すると、最も小さいのはC国である。
5. 2014～2018年の各国の物価上昇率の平均を比較すると、最も高いのはE国であり、最も低いのはC国である。

【No. 27】 図は、漁港背後集落の人口と高齢化率(漁港背後集落及び全国)の推移を、表は、2017年における漁港背後集落の状況を示したものである。これらから確実にいえるのはどれか。

図 漁港背後集落の人口と高齢化率の推移

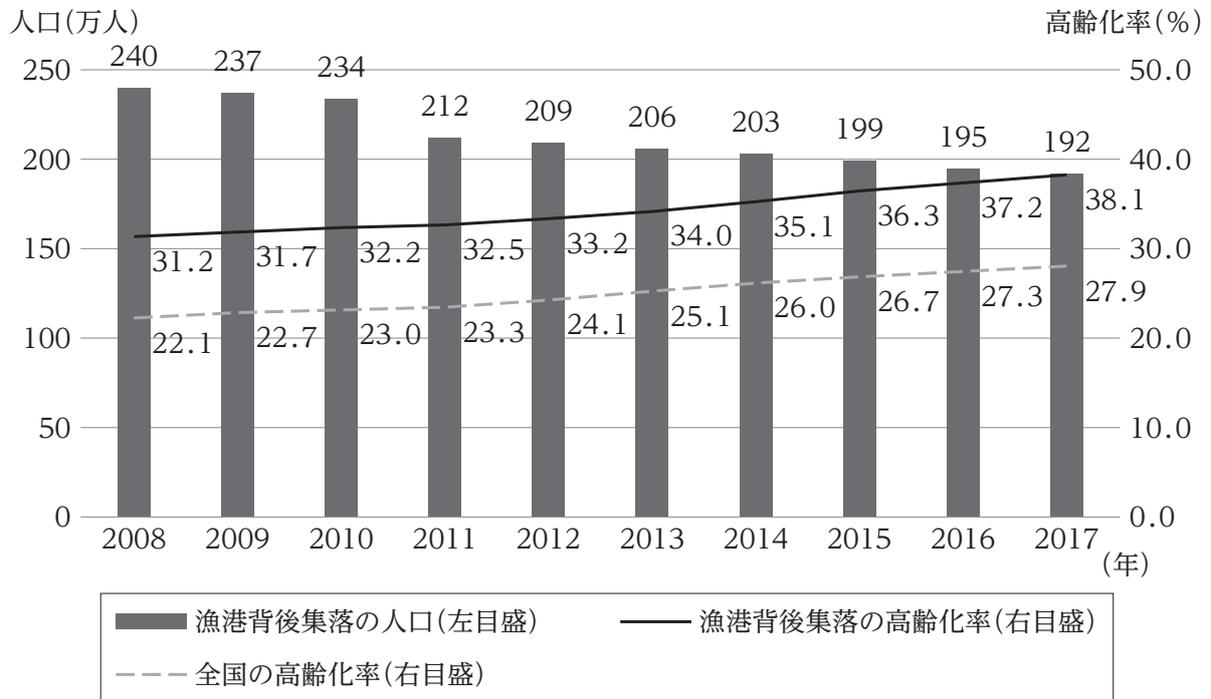


表 漁港背後集落の状況(2017年)

漁港背後集落総数	離島地域・半島地域・過疎地域のいずれかに指定されている地域		
	うち離島地域	うち半島地域	うち過疎地域
4,130	3,177	786	2,802

1. 2017年の漁港背後集落の人口は、2008年と比べて25%以上減少している。
2. 2013年からみた2017年の漁港背後集落の高齢者の増加数は、1.8万人以下である。
3. 2008~2017年の各年について、漁港背後集落と全国の高齢化率(%)の差は、一貫して9ポイント以上であるが、2016年に初めて10ポイントを超えた。
4. 2017年の漁港背後集落のうち、離島地域、半島地域、過疎地域のいずれか一つのみ指定されている集落数の合計は1,300以上である。
5. 2017年の漁港背後集落のうち、離島地域には36万人が、半島地域には66万人が居住している。

【No. 28】 近年の自然環境や科学技術をめぐる話題に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 2018年夏、地球と火星が大接近した。火星の公転周期は地球より短く、二つの惑星は1年のうちに何度か接近するが、火星の軌道は楕円軌道であるため、接近した際の距離がその都度異なる。今回の大接近では、満月に匹敵する明るい火星が観察された。
2. 国際エネルギー機関は、2018年、世界のエネルギー消費による2017年の二酸化炭素排出量は過去最大であったと報告した。排出量の削減については、COP21で採択されたパリ協定で、開発途上国を含む全ての参加国に対して温室効果ガスの排出削減の努力が求められている。
3. 環境省は、絶滅のおそれのある野生生物をまとめた環境省版レッドリストを2018年に改訂した。今回の改訂では、新たに指定された絶滅危惧種はなかったが、ニホンオオカミは、将来的に絶滅危惧種になる懸念がある準絶滅危惧種とされた。
4. 2018年、小型無人機(ドローン)による宅配サービスの国内初の実証実験が実施された。ドローンを操縦者の目視外まで飛行させるには事前に国土交通大臣の承認が必要だったが、この実験開始を受けて規制が緩和され、中核市で飛行させる場合については承認手続きが廃止された。
5. イプシロンロケットは、我が国の民間企業が単独で開発・生産を行ったロケットで、従来のH-IIAロケットと比べ、打ち上げのコストが低く抑えられている。2018年には、水星磁気圏探査機「みお」の打ち上げに使用されるなど、実績を重ねている。

【No. 29】 我が国の成人の年齢要件等に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 2015年に公職選挙法が改正され、選挙権年齢は18歳以上となり、併せて被選挙権年齢も引き下げられ、衆議院議員及び参議院議員の被選挙権年齢は共に20歳以上となった。2017年の衆議院議員総選挙では、20代で当選した議員は20人を超え、若者の政界進出に一定の効果があった。
2. 2016年に国民年金法が改正され、国民年金の加入年齢の下限は20歳から18歳に引き下げられ、上限は64歳から69歳に段階的に引き上げられることとなった。この結果、2022年以降、国民年金の加入期間は18歳以上69歳以下に拡大し、年金支給開始年齢は70歳となった。
3. 2018年に民法が改正され、2022年に成人年齢が20歳から18歳に引き下げられることとなった。この改正により、結婚可能年齢は男性が2歳引き下げられ、男女とも16歳となることとなり、同時に、女性のみ課していた再婚禁止期間を廃止することとなった。
4. 民法が改正され、未成年者取消権も20歳から18歳に引き下げられることとなり、18、19歳の者が消費者トラブルに巻き込まれやすくなるとの懸念が指摘されている。2018年に改正された消費者契約法では、不安をあおる告知などの社会生活上の経験不足を利用した行為などを、不当な勧誘行為と定めて、この勧誘によって結ばれた契約を取り消せるようにした。
5. 民法の改正後も対象年齢を20歳以上に維持するものとして、飲酒可能年齢や帰化の年齢要件などがある。少年法については、2018年に法制審議会から答申が出されて、有期刑の年数の上限を引き下げ一方、検察官が少年審判に立ち会える対象を強盗や窃盗まで拡大するなどの措置を採ることで、少年法の対象を20歳未満に維持することとなった。

【No. 30】 祝日や休暇等に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 2017年、天皇の退位等に関する皇室典範特例法が成立し、同法により、皇室典範の特例として、天皇陛下の退位と皇嗣である皇太子殿下の即位が実現することとなり、憲政史上初めて天皇が存命中に退位することとなった。また、即位に際し祝意を表するため、即位の日と、即位を国内外に宣明する即位礼正殿の儀が行われる日を、2019年に限り祝日とする、即位日等休日法が2018年に成立した。
2. 我が国の国民の祝日の一つである体育の日は、1964年10月10日に東京オリンピックの開会式が行われたことを祝して制定されたものである。同開会式の日程は、10月10日が我が国の無形文化遺産として登録されている二十四節気の一つであり、10月の中で南中高度が最も高くなる晴れの特異日に近接していることを考慮して決定されたものであるが、2020年に限り、体育の日は7月の東京オリンピックの開会式に合わせて移されることとなった。
3. 我が国では、2018年、労働基準法が改正され、年次有給休暇の計画的付与制度が創設された。これは、労働者が主体的・計画的に連休の計画を立てられるよう、企業が休暇取得日を指定して割り振ることや、時間単位で休暇を取得させることを禁じるものである。違反した場合、企業には罰金が課せられる。また、年10日以上年次有給休暇が付与されている労働者については、年5日以上休暇取得が努力義務として課されることとなった。
4. 我が国の年次有給休暇取得率は、従来より米国などと比べて低く、2017年は約5割であった。2018年、働き方改革の表裏一体の改革として、休み方改革を推進する目的で、キッズウィークが導入された。これは、地方公共団体が、公立学校の夏休みなどに合わせて、その地域に居住する住民や事業所に適用される祝日を設定するものであり、近年、ドイツやフランスでは、キッズウィークの導入を契機として、バカンスと呼ばれる長期休暇が普及した。
5. 2018年、働き方改革関連法が成立し、1か月間の残業時間の上限が原則100時間とされるとともに、勤務間インターバル制度が新設された。同制度は、残業時間が100時間を超えた月の翌月に適用される緊急措置として終業時刻から始業時刻までの間に一定時間の休息を設けるものであり、その適用が常態化することを防止するための措置を講ずることが義務付けられた。

【No. 31】 光の性質に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 光は、いかなる媒質中も等しい速度で進む性質がある。そのため、定数である光の速さを用いて、時間の単位である秒が決められており、1秒は、光がおよそ30万キロメートルを進むためにかかる時間と定義されている。
2. 太陽光における可視光が大気中を進む場合、酸素や窒素などの分子によって散乱され、この現象は波長の短い光ほど強く起こる。このため、青色の光は散乱されやすく、大気層を長く透過すると、赤色の光が多く残ることから、夕日は赤く見える。
3. 太陽光などの自然光は、様々な方向に振動する横波の集まりである。偏光板は特定の振動方向の光だけを増幅する働きをもっているため、カメラのレンズに偏光板を付けて撮影すると、水面やガラスに映った像を鮮明に撮影することができる。
4. 光は波の性質をもつため、隙間や障害物の背後に回り込む回折という現象を起こす。シャボン玉が自然光によって色づくのは、シャボン玉の表面で反射した光と、回折によってシャボン玉の背後に回り込んだ光が干渉するためである。
5. 光は、絶対屈折率が1より小さい媒質中では、屈折という現象により進行方向を徐々に変化させながら進む。通信網に使われている光ファイバーは、絶対屈折率が1より小さいため、光は光ファイバー中を屈折しながら進む。そのため、曲がった経路に沿って光を送ることができる。

【No. 32】 レアメタルに関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. リチウムは自然界では単体で存在しており、空気中の酸素と反応しやすいため水中に保存される。リチウムイオン電池は小型で軽量であり、充電のできない一次電池として腕時計やリモコン用電池に用いられている。
2. 白金は古くから貴金属として宝飾品に用いられてきた。また、化学的に不安定であることから様々な化学反応に対して触媒として利用され、硫酸の工業的製造や自動車の排ガス浄化装置などにも用いられている。
3. チタンは銅や鉄に比べ重く、硬い金属であり、様々な合金を形成する。銅との合金は黄銅と呼ばれ、5円硬貨や金管楽器などに用いられている。また、酸化チタンは赤外線を吸収し、そのエネルギーで強い酸化反応を起こす光触媒としての性質をもつ。
4. タングステンは灰白色の金属であり、金属元素の単体の中で水銀に次いで融点が低く、青色LEDに用いられている。また、他の金属とよくなじむので、主に金属どうしの接合剤に用いられている。
5. バリウムはアルカリ土類金属であり、炎色反応では黄緑色を示す。単体は水と反応し、水素を発生して水酸化物になる。また、硫酸バリウムはX線を吸収することから胃のX線撮影の造影剤に用いられている。

【No. 33】 動物の行動に関する記述A～Dのうち、妥当なもののみを挙げているのはどれか。

A：動物が感覚器官の働きによって、光やにおい(化学物質)などの刺激の方向へ向かったり、刺激とは逆の方向へ移動したりする行動を反射といい、これは、習わずとも生まれつき備わっているものである。一例として、ヒトが熱いものに手が触れると、とっさに手を引っ込めるしつがいけん反射が挙げられる。

B：カイコガの雌は、あるにおい物質を分泌し、雄を引きつける。この物質は、性フェロモンと呼ばれ、雄は空気中の性フェロモンをたどって、雌の方向へと進む。このように、動物がある刺激を受けて常に定まった行動を示す場合、この刺激をかぎ刺激(信号刺激)という。

C：動物が生まれてから受けた刺激によって行動を変化させたり、新しい行動を示したりすることを学習という。例えば、アメフラシの水管に接触刺激を与えると、えらを引っ込める筋肉運動を示すが、接触刺激を繰り返すうちにえらを引っ込めなくなる。これは、単純な学習の例の一つで、慣れという。

D：パブロフによるイヌを用いた実験によれば、空腹のイヌに食物を与えると唾液を分泌するが、食物を与えるのと同時にブザー音を鳴らすことにより、ブザー音だけで唾液を流すようになる。このような現象は刷込み(インプリンティング)といい、生得的行動に分類される。

1. A, B
2. A, C
3. B, C
4. B, D
5. C, D

【No. 34】 第一次世界大戦から第二次世界大戦にかけての我が国の経済等に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 通貨制度については、第一次世界大戦以来、金本位制を停止していた中で、為替相場の安定を目的として、世界恐慌の最中に旧平価で金本位制に復帰した。しかし、深刻な不況に陥り、金が大量に海外に流出したため、政府は金輸出を再び禁止し、管理通貨制度に移行した。
2. 化学工業は、第一次世界大戦中にフランスからの輸入が途絶えたために興隆した。その後、円高水準で金本位制に復帰したために輸入超過となり、生産が壊滅的な打撃を受けたため、管理通貨制度への移行後の円安でも輸出は回復しなかった。
3. 農業では、第一次世界大戦中の米価高騰により米の生産量と農家の所得が増加したが、昭和恐慌で各種農産物の価格が暴落し、農業恐慌となった。多数の困窮した農民が都市労働者として都市に移住して農業生産量が激減したため、政府は植民地での米の増産に取り組むこととなった。
4. 都市では、大戦景気を背景とした工業化と都市化の発展に伴い、俸給生活者が急増し、新中間層が形成された。昭和恐慌により失業者が増大すると、政府は満蒙開拓青少年義勇軍として失業者を満州に移住させることで都市の人口過剰を解消しようとした。
5. 経済界では、大戦景気を背景に急速に拡大した鈴木商店などの新興企業を中心に新興財閥が形成された。新興財閥は、繊維工業や重化学工業といった製造業を中心とし、台湾、朝鮮、満州を拠点に、政党と結び付いて本土での経済基盤を拡大した。

【No. 35】 17世紀から19世紀にかけてのインドに関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 17世紀初頭、ポルトガル、オランダ、英国、ドイツが相次いでインドに進出し、ポルトガルとドイツは交易を王室の独占下に置いた一方、オランダと英国は政府がそれぞれ東インド会社を設立して交易を行った。
2. 18世紀に入ると、英国とオランダの対立が激しくなり、両国はそれぞれインドの地方勢力を味方につけて争ったが、英蘭戦争でオランダが英国に敗れると、オランダはインドから撤退し、英国はその勢力をインド全土に拡大した。
3. 19世紀半ば、英国の支配に対するインド人の不満の高まりを背景に、英国東インド会社のインド人傭兵(シパーヒー)の反乱が起こった。反乱軍は、デリーを占拠してムガル皇帝を盟主として擁立したが、英国軍によって鎮圧され、ムガル帝国は滅亡した。
4. ムガル帝国の滅亡後、英国は、東インド会社を解散させ、旧会社領を英国政府の直轄領に移行させるとともに地方の藩王国も併合して、エリザベス女王(1世)を皇帝とし、インド全土を政府直轄領とするインド帝国を成立させた。
5. インド帝国成立後、国内の民族資本家の成長や西洋教育を受けた知識人の増加を背景に高まってきた、植民地支配に対するインド人の不満を和らげるため、英国は、ヒンドゥー教徒から成るインド国民会議とイスラム教徒から成る全インド=ムスリム連盟を同時に設立した。

【No. 36】 諸外国の農工業等に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. カナダでは、国土の南部で牧畜や小麦の栽培が盛んであり、米国のプレーリーから続く平原は、世界有数の小麦生産地帯となっている。また、カナダは、森林資源や鉄鉱・鉛・ニッケルなどの鉱産資源に恵まれているほか、西部では原油を含んだ砂岩であるオイルサンドの開発も行われている。
2. メキシコでは、メキシコ高原に肥沃な土壌であるテラローシャが広がっており、そこではファゼンダと呼ばれる大農園でカカオやナツメヤシが栽培されている。以前はマキラドーラ制度の下で輸入品に高い関税を課し、自国の産業を保護する輸入代替工業化を行っていたが、北米自由貿易協定(NAFTA)への加盟を契機に関税を引き下げた。
3. ベトナムでは、南部のチャオプラヤ川の河口付近で広大なデルタが形成され、その流域は世界有数の農業地帯となっている。また、1980年代から、欧州ではなく日本や韓国からの企業進出や技術導入を奨励する、ドイモイ(刷新)と呼ばれる政策で工業化が進展した結果、コーヒーやサトウキビなどの商品作物はほとんど栽培されなくなった。
4. シンガポールでは、植民地支配の下で天然ゴムなどのプランテーションが数多く開かれてきたが、近年、合成ゴムの普及で天然ゴムの価格が低迷したため、油ヤシへの転換が進んでいる。工業分野では、政府の主導の下、工業品の輸入や外国企業の出資比率を制限することで国内企業の保護・育成を図り、経済が発展した。
5. オーストラリアでは、内陸の大鑛井盆地を中心に、カナートと呼ばれる地下水路を用いた牧畜が発達してきた。また、鉄鉱石やボーキサイトなどの鉱産資源の世界的な生産国であり、大陸の西側を南北に走る新期造山帯のグレートディヴァイディング山脈には、銅ベルトと呼ばれる銅の産出地帯がある。

【No. 37】 中国の思想家に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 孔子は、儒教の開祖であり、人を愛する心である仁の徳が、態度や行動となって表れたものを礼と呼び、礼によって社会の秩序を維持する礼治主義を理想とした。そして、現世で仁の徳を積み、礼をよく実践することで、死後の世界で君子になることができると説いた。
2. 墨子は、道德によって民衆を治めることを理想とする儒教を批判し、法律や刑罰によって民衆を厳しく取り締まる法治主義を主張した。また、統治者は無欲で感情に左右されずに統治を行うべきであると説き、そのような理想的な統治の在り方を無為自然と呼んだ。
3. 孟子は、性善説の立場で儒教を受け継ぎ、生まれつき人に備わっている四つの善い心の芽生えを育てることによって、仁・義・礼・智の四徳を実現できると説いた。また、力によって民衆を支配する覇道を否定し、仁義の徳によって民衆の幸福を図る王道政治を主張した。
4. 莊子は、儒教が重んじる家族に対する親愛の情を身内だけに偏った別愛であると批判し、全ての人に分け隔てなく愛し合う兼愛を説いた。さらに、水のようにどんな状況にも柔軟に対応し、常に控えめで人と争わない柔弱謙下の態度を持つことが、社会の平和につながると主張した。
5. 朱子は、人が本来持っている善悪を判断する能力である良知を働かせれば、誰でも善い生き方ができるとして、支配階層の学問であった儒学を一般庶民にまで普及させた。また、道德を学ぶことは、それを日々の生活で実践することと一体となっているという知行合一を主張した。

【No. 38】 我が国の司法に関する記述A～Dのうち、妥当なもののみを挙げているのはどれか。

A：違憲審査権は全ての裁判所に認められており、この権限は、いずれの裁判所においても、刑事裁判や民事裁判などの具体的な訴訟の中で行使されるが、具体的訴訟とは無関係に法令や国家行為の合憲性を抽象的・一般的に審査することはできない。

B：裁判官は、心身の故障のため職務を果たすことができない場合や、国会の弾劾裁判所で罷免が決定された場合以外は罷免されない。ただし、最高裁判所の裁判官については、任命後最初の衆議院議員総選挙のとき及びその後10年を経過した後初めて行われる衆議院議員総選挙ごとに行われる国民審査において、罷免を可とする投票が多数であった場合には罷免される。

C：行政機関が最高裁判所の裁判官の懲戒処分を行うことは、裁判官の職権の独立を保障するため憲法上禁止されているが、下級裁判所の裁判官については、最高裁判所が認めた場合に限り、行政機関が懲戒処分を行うことができる。

D：裁判員制度における裁判員は、裁判官と共に事実認定、被告人の有罪・無罪の決定及び量刑の評議を行うが、証人に対する尋問及び被告人に対する質問については、高度な法的知識が必要となるため、裁判官のみが行うこととされている。

1. A, B
2. A, D
3. B, C
4. B, D
5. C, D

【No. 39】 我が国の 2000 年以降の経済・財政事情に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 我が国では、人口が 2005 年に戦後初めて減少に転じた。一方で、完全失業率は、2008 年のリーマン・ショック後に高度経済成長期以降初めて 7 % を超えた。また、派遣労働者を含む非正規雇用の全雇用に占める割合は一貫して増加しており、2016 年には 50 % を超えた。
2. 中小企業基本法によると、中小企業の定義は業種によって異なるが、小売業では、常時使用する従業員の数が 50 人以下の企業は中小企業に分類される。2014 年には、我が国の中小企業は、企業数では全企業の 90 % 以上を、従業員数では全企業の従業員数の 50 % 以上を占めている。
3. 国内で一定期間内に新たに生み出された価値の合計額を GDP といい、GNP に市場で取引されない余暇や家事労働などを反映させたものである。また、経済成長率は一般に、GDP の名目成長率で表され、2010 年以降における GDP の名目成長率は 2 % 台で推移している。
4. 我が国では、国民皆保険・国民皆年金が実現しており、2015 年度には国民所得に対する租税・社会保障負担の割合は 50 % を超え、OECD 諸国内でも最も高い水準にある。また、我が国の歳出に占める社会保障関係費の割合も年々高まっており、2015 年度には 50 % を超えた。
5. 我が国では、財政法により、社会保障費などを賄う特例国債(赤字国債)を除き、原則として国債の発行が禁止されている。我が国の歳入に占める国債発行額の割合は一貫して高まっており、政府長期債務残高は 2017 年度には対 GDP 比で 3 倍を超えた。

【No. 40】 世界の軍縮等に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 第二次世界大戦後、冷戦により安全保障理事会があまり機能せず軍縮が進まなかったため、国際連合は、国際司法裁判所の下にロンドンに本部を置く国連軍縮委員会を設置した。同委員会での交渉を経て、ロンドン海軍軍縮条約が発効して、欧州での軍縮につながった。
2. 1980 年代、米ソ間の緊張緩和が進む中、両国間で戦略兵器削減交渉(START)が行われ、包括的核実験禁止条約(CTBT)が発効した。2010 年代には、米ロに経済成長が著しい中国を加えた 3 か国で戦略兵器制限交渉(SALT)が行われ、中距離核戦力(INF)全廃条約が発効した。
3. 21 世紀に入り、国際テロ組織が核兵器を入手する可能性が高まったことを受けて、核拡散防止条約(NPT)が発効した。核兵器非保有国での核兵器の開発も指摘されたことから、国際原子力機関(IAEA)が安全保障理事会の下に設置され、国連軍の指揮下で IAEA が検査を実施している。
4. 核兵器の根絶を目指す動きの一つに域内国での核兵器の生産・取得・保有を禁止する非核兵器地帯条約の締結・発効があり、中南米、南アジア、東南アジアで条約が発効している。現在、イランやカザフスタンを含む中央アジア地域でも条約の締結に向けた交渉が進められている。
5. 特定の兵器がもたらす人道上の懸念に対処するために、それらの使用等を禁止する対人地雷禁止条約、クラスター弾に関する条約が発効し、我が国も批准している。対人地雷禁止条約の採択には、NGO が全世界に地雷の非人道性を訴える活動が大きな役割を果たしたとされている。

2019年度 一般職大卒程度試験
基礎能力試験 正答番号表

問題	正答	問題	正答
1	3	21	3
2	2	22	4
3	4	23	2
4	4	24	3
5	3	25	5
6	1	26	4
7	4	27	4
8	4	28	2
9	1	29	4
10	5	30	1
11	1	31	2
12	1	32	5
13	5	33	3
14	4	34	1
15	3	35	3
16	2	36	1
17	5	37	3
18	2	38	1
19	5	39	2
20	3	40	5